

医療・介護関係者の研修

令和5年度かすみがうら市在宅医療・介護連携推進事業 多職種連携研修

開催日時 令和6年2月2日（金）9：00～12：00

開催場所 かすみがうら市あじさい館 会議室1・2

参加人数 36名（市内事業所を中心として、医療・介護関係機関に開催通知を送付）

* 医療職

看護師、薬剤師、保健師、柔道整復師、社会福祉士の方々にご参加いただきました。

* 介護職

主任介護支援専門員、介護支援専門員、訪問介護員、施設管理者、生活相談員、福祉用具専門相談員の方々にご参加いただきました。

内容 「大規模自然災害発生時の対応について」

1) 講話

①「大規模災害（地震）発生時の消防の対応について」

かすみがうら市消防本部 警防課 立花 秀男氏

②「災害時の医療体制と災害時要支援者の災害対策の現状」

総合病院土浦協同病院 救急看護認定看護師 井川 洋子氏

③「要配慮者の防災対策について」

かすみがうら市総務部 危機管理課 大和田 浩氏

④「避難行動要支援者について」

かすみがうら市保健福祉部 社会福祉課 福田 昌浩氏

2) グループワーク

想定：2月〇日（水曜日）午後12時30分 茨城県南部を震源地とするM7の地震が発生し、かすみがうら市内では震度6弱～6強の揺れを観測。

①想定地震が発生した場合、自分自身にどのような被害が生じる可能性があるか？

②想定地震が発生した場合、利用者や担当している災害時要支援者への対応はどうするか？

③平時から大規模自然災害に対して対策できることはなにか？



